



明治11年、師範学校が開校された当時の鳳翔閣の写真(埼玉大学所蔵)。



館内には見沼田んぼに関する資料や、周辺地域の民俗資料などが展示されています。



バルコニーの柱の頭部など、鳳翔閣の解体材の一部も保管・展示されています。

文明開化の薫りを現代に 伝える洋風建築

さいたま市の貴重な歴史資料を見学することができる浦和博物館。その趣あふれる建物正面は、明治11年(1878)に埼玉県師範学校の校舎として建てられ、昭和34年(1959)に惜しくも解体した「鳳翔閣」の、中央部分の外観を昭和47年(1972)に復元したものです。当時の姿は木造2階建て、東西に細長い左右対称形の建物で、明治天皇が北陸巡幸される際にお泊まりになられる行在所としても用いられました。

2階のバルコニーはとくに印象的で、柱の頭部にはアカンサスという植物の葉と渦巻き模様が組み合わされた「コンポジット様式」と呼ばれる特徴的なデザインが見られ、当時のヨーロッパの流行を取り入れた本格的な洋風建築だったことがうかがえます。

また、埼玉県師範学校は「埼玉サッカー発祥の地」としても知られており、その歴史は浦和レッドダイヤモンズのエンブレムにも受け継がれています。



浦和レッズのエンブレムには、デザイン化された鳳翔閣の全体像が描かれています。



【さいたま市立 浦和博物館】

- 住所/さいたま市緑区三室2458
- 開館時間/9:00~16:30
- 休館日/毎週月曜日、祝日の翌日、年末年始(12/28~1/4)
- 入館料/無料 ●交通/JR北浦和駅からバス「市立病院」行きで終点下車すぐ、JR東浦和駅からバス「馬場折り返し場」行きで終点下車徒歩7分

まちづくりのコレカラ、
ホームページでも公開中です!

「『korekara』WEBサイト」では、誌面の紹介のほか、編集のこぼれ話やまちづくりに関する話題などを更新中。ぜひご覧ください!

さいたま市 korekara

検索

読者モニターも募集中!

『korekara』では、皆さんの声を広報誌の誌面に反映させるため「読者モニター」を随時募集しています。ぜひご登録ください。

お申し込み先

郵便 〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号
都市局 都市計画部 都市総務課 まで
TEL 048-829-1394 FAX 048-829-1979
Eメール toshi-somu@city.saitama.lg.jp